

本校保健室に PCR 検査機器の導入について

本校保健室に全自動 PCR 検査機器を設置いたしました。

生徒・保護者のご希望により、迅速に新型コロナウイルス陰性を確認し、安心安全な学校生活に役立てます。

また、調理科・音楽科等の教職員も定期的に検査を行い、感染予防を徹底します。



1. PCR 検査機器 (株) 島津製作所製 遺伝子解析装置 AutoAmp
2. 設置場所 本校保健室 PCR 検査専用別室②
3. 連携医療機関 宇都宮脳脊髄センター (金初美院長、金彪医師)
4. 対象者 無症状の生徒及び教職員
5. 検査対象者 必要に応じて保護者の同意を得て希望生徒及び教職員に実施
6. 検査料 保護者 2,000 円、学校負担 2,000 円 (試薬・消耗品)

■検査機器一式 左から遠心機、機器本体、データ分析用パソコン
検査開始後約 90 分で検査結果がパソコンにグラフと表で表示される。



■検体の採取 専用の検体容器に唾液を0.5ml程度採取



■検出キットの保管 冷凍庫で保管（マイナス20℃）



- 養護教諭が採取した検体（唾液）を検体容器のまま機器本体にセット
全自動で検査時間は約 90 分間、2 検体以上は 1 検体あたり +15 分



■機器本体の内部 上から反応容器、試薬容器、分注チップ、検体容器

